

令和7年12月3日14時00分
資料配布 近畿地方整備局

**潜水士、船員の担い手確保を目的とした現場見学会と意見交換会を12月17日に開催
～京都府立海洋高等学校の学生に潜水士と船員の仕事の魅力を伝えます～**

近年、港湾工事では、潜水士や船員の担い手確保が、課題となっていることから、近畿圏で唯一の潜水士養成学校である京都府立海洋高等学校の2年生、3年生を対象に京都舞鶴港の港湾工事現場見学会と意見交換会を開催します。

学生が港湾工事現場で潜水作業を見る機会は少なく、学生の理解をより深めるために、陸上からの現地見学に加え、モニターによる現地海中作業のリアルタイム視聴も実施します。

また、意見交換会には現役の若手潜水士（京都府立海洋高等学校のOB、OGも参加）や、船員が参加し、仕事の内容や、やりがい、日常生活等について説明し、質問にもお答えします。

1. 日 時 令和7年12月17日（水）9:30～11:30

2. 場 所

- (1) 現場見学会 舞鶴港和田地区 国際ふ頭（舞鶴市字下安久1040）
- (2) 意見交換会 舞鶴港第2ふ頭地区 うみとびら（舞鶴市字松陰26）

3. 現場見学会、意見交換会の内容

(1) 現場見学会（対象工事：舞鶴港和田地区岸壁（-12m）基礎工事）

- ・舞鶴港の事業概要説明（近畿地方整備局舞鶴港湾事務所）
- ・舞鶴港の工事概要説明（東洋建設（株））

(2) 意見交換会

- ・若手技術者（潜水士・船員）と学生の意見交換

4. 参加機関

- ・主催：東洋建設（株）
- ・協力：近畿地方整備局、（一社）日本潜水協会、（一社）日本海上起重技術協会

5. 取材について

取材をご希望される場合は、別紙「取材要領」に沿って、

12月15日（月）17時までにメールにてお申し込み下さい。

＜取扱い＞

＜配布場所＞

神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、
マリタイムデーリーニュース社、港湾新聞社、海事プレス、港湾空港タイムス、
舞鶴市記者会

＜問合せ先＞

国土交通省 近畿地方整備局 舞鶴港湾事務所

副所長：森本 徹（もりもと とおる）、沿岸防災対策官：小林 伸禎（こばやし のぶただ）

TEL：0773-75-0844、メール：pa.kkr-mzr-prs@mlit.go.jp

取材要領

当日のスケジュールは下記のとおりです。

(1) 現場見学会 舞鶴港和田地区 国際ふ頭 (舞鶴市字下安久 1040)

9:30~ 9:40 舞鶴港の事業概要説明 (近畿地方整備局舞鶴港湾事務所)

9:40~ 9:50 舞鶴港の工事概要説明 (東洋建設(株))

9:50~10:00 質疑

(2) 意見交換会 舞鶴港第2ふ頭地区 うみとびら (舞鶴市字松陰 26)

10:30~11:30 若手技術者 (潜水士・船員) と学生の意見交換

1. 事前申し込みについて

当日取材を希望される方は、近畿地方整備局舞鶴港湾事務所まで、
メールにて事前申込みをお願いします。

(1) 申込期日は、12月15日（月）17:00まで

・申込先（メール） pa_kkr-mzr-prs@mit.go.jp

受信確認のため、近畿地方整備局舞鶴港湾事務所沿岸防災対策室 0773-75-0844（小林・藤本）までご連絡下さい。

(2) メールに以下の事項を記載して下さい。

- ・報道機関名、所属部名、所在地
- ・取材者の役職・氏名（取材者全員の役職・氏名を記載願います。）
- ・連絡先（代表者1名で可）
- ・車のナンバー
- ・希望される取材内容及び取材場所

(3) 荒天で中止する場合は、12月16日（火）の14時までに申込書の連絡先（電話番号）に連絡します。

＜注意事項＞

- ・集合場所及び時間は、当日取材を希望される方に追って連絡します。
- ・現場見学会（国際ふ頭）、意見交換会（うみとびら）の内、1カ所のみの取材も可能です。
- 2カ所の場合は、各自で移動をお願いします。
- ・取材中は、身分証明書、自社腕章を着用願います。

